

3月1日（火）から7日（月）までは、「子ども予防接種週間」です。子どもの病気は適切な年齢に、適切なワクチンを接種することで予防できます。4月からの入園・入学などに備えて、必要な予防接種は早めに済ませ、病気を未然に防ぎましょう。

なお、期間中は診察時間の延長や土日の診察を行なっている病院もあります。詳しい診療時間については、病院に直接お問い合わせください。

▶生まれてから小学校入学前までに必要な予防接種

種類	標準的な接種期間と回数
ヒブ	生後2カ月から7カ月未満で初回接種開始（※）。追加接種は、初回接種終了後7カ月から13カ月までの間隔をおく
小児用肺炎球菌	生後2カ月から7カ月未満で初回接種開始（※）。追加接種は、生後12カ月から15カ月にいたるまで
4種混合	1期：生後3カ月から1歳までに20日から56日までの間隔をおいて3回。1期追加は初回接種終了後60日以上の間隔をおいて1回
不活化ポリオ	生後3カ月から7歳半にいたるまで（4回）。ただし、4種混合を接種した人は対象外
BCG	生後5カ月から8カ月未満で1回
麻しん風しん混合（MR）	1期：生後1歳以上2歳未満で、できるだけ早期に1回 2期：保育所年長児（相当）4月1日から翌年3月31日までに1回
水ぼうそう	1回目：生後1歳から15カ月未満 2回目：1回目接種終了後6カ月から1年までの間隔をおく
日本脳炎	1期初回：3歳から4歳になるまでに6日から28日までの間隔をおいて2回 1期追加：4歳から5歳になるまでに1回

※ヒブ、小児用肺炎球菌ワクチンは初回接種開始の月齢によってその後の接種回数が異なります。

▶小学生に必要な予防接種

種類	標準的な接種期間と回数
日本脳炎	2期：9歳から10歳になるまでに1回
二種混合	11歳から13歳になるまでに1回

▶中学生に必要な予防接種

種類	標準的な接種期間と回数
子宮頸がん	13歳となる日の属する年度の4月1日から翌年3月31日までの間（中学1年生相当）に3回

（補足）子宮頸がんワクチンは現在接種の積極的勧奨が差し控えられていますが、希望者は公費負担で接種可能です。

『3月1日～7日は、子ども予防接種週間』

です



注意事項：

- ◆接種されるときは、必ず母子健康手帳と予診票を持参しましょう。接種間隔は接種医とご相談ください。
- ◆不活化ポリオワクチンの対象者については、平成24年9月1日以前の接種歴に応じた接種回数となります。
- ◆平成17年度から21年度にかけての接種の積極的勧奨の差し控えにより、日本脳炎の予防接種を受ける機会を逃した人（平成7年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた人）は定期予防接種の対象となります。また、予診票を紛失された人は再発行しますので、下記までお問い合わせください。

【問合せ】 健康福祉センター（電話 72-1852）

インフルエンザ・ノロウイルスに 気をつけましょう



今の時期、感染力の強いインフルエンザやノロウイルスに感染する人が増えてきます。

日ごろから注意して感染予防に心がけましょう。

《インフルエンザ》

インフルエンザは、インフルエンザにかかっている人のせき、くしゃみなどで、空気中に放出されたウイルスを吸うことによって感染（飛沫感染）します。

予防するには、マスク・手洗い・うがいなどのほか、人込みを避けることや、室内を加湿器などで適度な湿度（50～60%）に保ち、十分な休養やバランスのよい栄養を取ることが大切です。

《ノロウイルス》

ノロウイルスは、ほとんどの場合、口から体内に入って感染（経口感染）します。予防するには、食事の前やトイレの後などにせっけんでしっかり手を洗うことが大切です。

感染した人の便や嘔吐物などを処理するときは、手袋を着用するなど、直接触れないように注意しましょう。また、処理した後はせっけんで腕から指先まで丁寧に洗いましょう。

お願い ▶インフルエンザ・ノロウイルス感染を疑う症状で日野病院を受診される場合、あらかじめ電話をして、看護師などの指示に従ってください。

▶インフルエンザ・ノロウイルス感染が流行した場合、入院患者の皆さんへの面会を制限する場合がありますので、ご了解ください。

【問合せ】日野病院（電話 72 - 0351）

昔の写真・資料収集にご協力を

町では、今後刊行予定の「日野町史（仮）」の編さんにあたり、まちのあゆみ・歴史を物語る写真や資料などを収集しています。

次のような資料をお持ちの方はご連絡ください。



第1回町スキー大会（昭和38年、鶉の池）

① 日野町および旧町村に関する写真（明治から昭和の建物や地域の風景、祭り、行事など）

② 日野町および旧町村に関する資料（行政の刊行物、書籍、商店チラシ、映像記録など）

③ その他歴史的資料（古文書など）

※これらの資料をお持ちの方は、下記連絡先までお知らせください。記録を取ったうえで、資料価値の高いものについては、町史編さんに使用させていただく予定です。

■連絡先 日野町史編さん室（電話 72-0341）

ふるさとのことば

～日野弁なんぞかんず～ 第31回

「なげる」
「あら？今日は旦那さんはどげしてえ？」
「一緒に出えとやかましいけん、おとおはなげてきたわ」
文字にすると恐ろしいですが、「（世話をせずに）放っておく」ことをなげると言うのは、鳥取県内だけでなく、東北方や北海道などでもみられます。
同じような意味として、「ほうる」もあります。「放る」ということでしょうか、それでは、「放り投げる」は…？。日本語はとても難しいですね。

日野弁ピックアップ「な」

なしんなる、なんなる…無くなる。
なおす…戻す。しまう。 なおらい…慰労会。
なかえに…合間に。 なからあ…なかるう。
なして…なぜ。どうして。 なまけ…ふざけ。増長。
なりどし…作物がよく実る年。 なるい…平らな。
なんがなんが…（礼や褒め言葉に対し謙遜して）いえいえ。これしきのこと。 なんぎな…難しい。厄介な。
なんぞかんず…いろいろ。なんだかんだ。
なんでかし…とにかく。何であれ。

協力：日野町歴史民俗資料館友の会